

S.M.A.R.T.メッセージの変更とそれに伴う設定について

対象シリーズ

【機種】 PL3000シリーズ

【OS】 Windows® 2000、Windows® XP、Windows® XP Embedded

* PL3000 SSDモデルはWindows® XPのみ

PL3000シリーズ用システムモニタは、Ver. 1.17 より異常検出した場合のポップアップメッセージ変更と、それに伴う設定が追加されました。詳細は以下の通りです。

- [S.M.A.R.T.に異常が発生した際のメッセージの変更](#)
- [SMARTタブのStatus表記の変更](#)
- [ポップアップメッセージの任意設定 \(230文字以内\)](#)

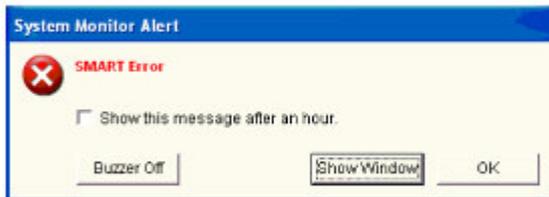
MEMO

アップデートファイルは、「[PL3000用システムモニタ](#)」よりダウンロードできます。

■ S.M.A.R.T.に異常が発生した際のメッセージを変更

S.M.A.R.T. (ストレージデバイスの健康状態) を監視し、故障の発生を予測した場合にポップアップするダイアログのイメージおよびメッセージが"Error"から"Alert"に変更されました (S.M.A.R.T.の監視方法や監視内容は従来バージョンと同じです)。

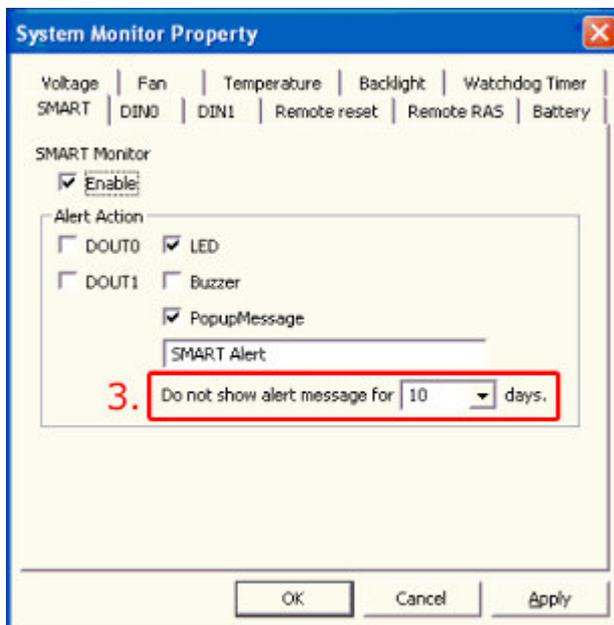
Ver. 1.17 未満



Ver. 1.17 以上



1. 「Do not show this message again.」にチェックを入れてダイアログを閉じると、SMART Alertのダイアログは再表示されなくなります。ただし、下図のSystem Monitor Propertyにて、SMARTタブ内の設定を変更すると、再表示されるようになります。
2. SMART Alertのダイアログを閉じてから再表示するまでの期間を、日単位で指定します。設定はコンボボックスで指定します。1、3、7、10、30日を選択または、1～65535の間で数値を直接入力します。初期値は10日後の設定です。初期値は下図System Monitor Propertyにて変更できます。



3. SMART Alert のダイアログを閉じてから再表示するまでの期間 (2.) の初期値を変更できます。

■ SMARTタブのStatus表記の変更

System MonitorダイアログのSMARTタブ選択時に表示される各デバイスのStatus表記が「Pass / Error」から「O.K. / Alert」に変更されます。



■ ポップアップメッセージの任意設定 (230文字以内)

コントロールパネルにある System Monitor Property内で設定できる"Error Action"または"Alert Action"で、"Popup Message"を有効にした場合、230文字以内で自由にポップアップメッセージを設定できます。

System Monitor Property ✕

Voltage | Fan | Temperature | Backlight | Watchdog Timer
SMART | DIN0 | DIN1 | Remote reset | Remote RAS | Battery

SMART Monitor

Enable

Alert Action

DOUT0 LED
 DOUT1 Buzzer

PopupMessage

SMART Alert

Do not show alert message for 10 days.

OK Cancel Apply

230文字以内で文字列が入力できます。